

平成 26 年度 第 2 回 横浜市再生可能エネルギー等導入推進基金事業に関する評価委員会会議録	
日時	平成 27 年 3 月 3 日 (火) 10 : 00 ~ 11 : 30
開催場所	保土ヶ谷公会堂 2 号会議室、星川地域ケアプラザ
出席委員	荒木委員長、北原委員、田邊委員 (3 名) ※50 音順
欠席委員	なし
開催形態	公開 (傍聴者なし)
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 横浜市再生可能エネルギー等導入推進基金事業の平成 26 年度実績について</li> <li>2 横浜市再生可能エネルギー等導入推進基金事業の平成 27 年度計画について</li> <li>3 現地視察 (星川地域ケアプラザ)</li> <li>4 その他</li> </ol>
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成 25 年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書 (26 年度報告書) について、内容を承諾する</li> <li>2 平成 25 年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書 (27 年度計画書) について、内容を承諾する</li> </ol>
資料 ・ 特記事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 資料</li> </ol> 資料 1 : 横浜市再生可能エネルギー等導入推進基金事業の概要と実施状況 資料 2 : 平成 25 年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業状況報告書 (26 年度報告書) 資料 3 : 平成 25 年度再生可能エネルギー等導入推進基金事業計画書 (27 年度計画書)

議事	
事務局	<p>1 横浜市再生可能エネルギー等導入推進基金事業の平成26年度実績について【資料1・2の説明】</p> <p>2 横浜市再生可能エネルギー等導入推進基金事業の平成27年度計画について【資料1・3の説明】</p>
荒木委員長	蓄電池が同じメーカーでも、データ収集装置だけメーカーが異なる施設がありますが、どんな基準で機器を決めているのですか。
事務局	蓄電池の容量によって決めています。
北原委員	今年度設置が完了した施設のデータはもう出ていますか。
事務局	<p>12月末に竣工したばかりで、今年度のデータはまだ取り出していません。データ自体の容量は大きくないので、長期間保存しておけるようになっており、今年度の分は、施設から年度終了後に報告していただく予定です。</p>
荒木委員長	施設の利用者が、現在どのくらい発電しているか分かるようなモニターなどはありますか。
事務局	表示装置は、補助金対象に含まれていないので、設置していません。そうした意味では、現段階では市民からは設備が設置されたことは分からないかと思います。
荒木委員長	災害時に今回設置した設備の使用方法が分からないという事がないように、お忙しいとは思いますが、(施設管理の担当でない)施設の職員の方も設備に触れてもらう機会を持ってもらうといいと思います。
北原委員	地域の人に知ってもらいたいと思います。環境系の団体が、地域ケアプラザを使って地域向けのイベントを開催する時に、この設備を使ってワークショップをやったりすることが考えられます。このように、施設を普段使用する人に設備の存在を知らせるだけでも、啓発に活用されると思うので、横浜市で把握している団体に対しても周知するような事をやったらどうかと思います。
荒木委員長	例えば、小学生が自由研究で活用できるように発電した数値を掲出するなど、教育にも役立てられたらいいと思います。
田邊委員	横浜市社会福祉協議会の施設でも、今回の事業で設置した太陽光発電設備を使用した環境教育事業をやらせていただきたいと考えています。

事務局	<p>施設数が多いため、今は工事を竣工させることに専念していますが、今後は、市民向けPRのことも考えていきたいと考えています。</p> <p>気になる点としては、特別避難場所は、要援護者対策として設置している施設で、避難所としての運営にまだ課題が多いことです。電力が確保されている施設ということだけがPRされて、仮に災害時に多くの人が集まってしまい、本来避難すべき方の避難に支障が生じる恐れもあります。</p> <p>そのため、健康福祉局とも相談しながら、周知方法についても検討していきたいと考えています。</p>
北原委員	<p>避難場所の特性も含めた市民向け周知というのも併せて行えないものではないでしょうか。</p>
事務局	<p>避難場所に関する周知は、気を付けて実施しているところですが、中にはどうしても誤解されてしまう方もいらっしゃるので、引き続き、丁寧にPR方法を考えていきたいと思えます</p>
荒木委員長	<p>環境省には、この報告書の他にも進捗状況の報告をしているのですか。</p>
事務局	<p>27年度補助に申請を考えている自治体向け説明会と、現在、基金事業を実施している自治体の事例報告会が行われ、その中で報告しています。</p>
荒木委員長	<p>他の政令市も横浜市と同じような取組なのではないでしょうか。</p>
事務局	<p>横浜市は、実施内容を特化しており、比較的分かり易くなっていると思います。他の自治体も、テーマを絞ってやっている自治体は分かり易かったと思います。</p>
荒木委員長	<p>大きい建物や広い土地で大規模に設置している自治体と比べると、発電量や二酸化炭素削減量の数字は小さく見えてしまいますね。</p>
事務局	<p>より地方の自治体と比べると、1施設あたりの屋上面積が狭くなってしまうことや、ほぼ全ての施設に近接建物があるので、発電効率だけを考えるわけにはいかないといった事情もございました。</p>
荒木委員長	<p>特に他のご意見がございませんようでしたら、今回の事業報告および事業計画について承認をいただきたいのですがよろしいでしょうか。</p> <p><b>【異議なし】</b></p>
荒木委員長	<p>それでは、平成26年度報告書及び平成27年度計画書について、評価委員会として承認します。</p>

	<h3>3 現地視察（星川地域ケアプラザ）</h3>
	<h4>《太陽光パネル》</h4>
荒木委員長	設置工事の中で大変だった部分はどこですか。
事務局	基礎の設置と屋上までの資材搬入です。 エレベーターは使用できなかったため、大型のクレーンを使用しました。 置き基礎ですが、屋上の傾斜を補正してパネルを水平に設置するためひとつひとつ現場を測量して、職人が手作りで作成しています。
北原委員	パネルの角度が低いのはなぜですか。
事務局	周辺に高いマンションが多いため、反射等に配慮しました。屋上にある他の工作物との位置関係は、日影状況も考慮して、できるだけ発電量が見込めるように検討しました。
田邊委員	設備の維持管理にはどの程度手間がかかるのですか。
事務局	電気主任技術者に依頼している施設全体の設備メンテナンスの中で、毎月外観の目視点検をするほか、年1回、架台の状態や装置の作動状況を確認することとなります。 法定点検ではないため、別途費用が追加されることはない聞いています。 設備自体は丈夫で、特に清掃なども必要なく、20年程度はもつと言われていました。
荒木委員長	今は曇っていますが、この位の天気でもある程度の発電はされていると思います。現在の発電状況はどこで見ることができるのですか。
事務局	発電状況は、データ収集装置の他、蓄電池のモニターでも確認できます。
	<h4>《蓄電池》</h4>
事務局	蓄電池は通常、電気室内に設置することになっていますが、当施設では電気室内に点検のための法定幅がとれなかったため、機械室に設置しています。
田邊委員	全部充電されている状態で、どのくらい使用できるのですか。
事務局	電気の使い方によって異なりますが、特別避難場所としての機能を電力供給が復旧するまでの間、持続させることを想定しています。
荒木委員長	モニターを見ると、現在でも、施設の照明に使用する電力量くらい発電されているようですね。蓄電池の設置や系統連系には課題はありませんでしたか。

事務局	<p>電力会社の内規により、電力供給が停止すると、蓄電池の充電モードが停止してしまい、電力供給が復旧しても、ふたたび充電モードにするには、電気主任技術者による手動作業が必要となる設定になっていました。しかし、発災時には、そうした作業を行うことが困難であり、機能が活かせなくなる恐れがあることを想定し、蓄電池を自動復旧する設定にできるよう電力会社と調整しました。</p>
荒木委員長	<p>実際に設置してみないと分からない課題が色々あると思いますが、市民のための設備ですから、災害時にちゃんと活用できるよう、そのような調整をしていただくことはとても良いことだと思います。</p> <p>これから設置する施設でもそのようにしていただきたいと思います。</p>
荒木委員長	<p>《事務室・データ収集装置》</p> <p>データ収集装置は、ケーブルも繋げるようになっていきますね。</p>
事務局	<p>データ収集装置はケーブルでパソコンに情報を送る方法と、USBメモリ等で情報を取り出す方法があります。</p> <p>データ抽出の仕方により、作成される帳票が異なりますが、両方に対応できるように準備しています。</p>
田邊委員	<p>災害時には、事務室内のどの機能が活用されるのですか。</p>
事務局	<p>事務室内の一部照明、情報収集のためのテレビ視聴及び、在宅要援護者の方が使用する痰吸引器や、携帯電話等の充電に使用する非常用コンセントです。</p>
事務局	<p><b>4 その他</b></p> <p>本日はどうもありがとうございました。</p> <p>来年度は27施設の工事を予定しており、かなり繁忙な作業となりますが、引き続き委員の皆様のご助言等をいただきながら実施していきたいと考えております。</p> <p>次回の開催は平成27年度となります。開催時期につきましては、後日お知らせいたします。</p>